



# ブレストセンター クリニカルパス

～入院中の診療や看護の主な予定をご案内いたします～

様 病名 乳腺腫瘍（乳腺腫瘍摘出術）

平成 年 月 日

主治医 担当看護師

聖路加国際病院（ ）病棟

経過 手術日・退院日など	1日目 入院日	2日目 手術日	3日目以降 術後1日目以降	
<b>治療 薬剤</b> (点滴・内服)	必要に応じて、睡眠剤を服用していただくこともできます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>点滴留置針挿入（手術と反対側の腕）：朝一番の手術は手術室で、それ以外は病室で行います。</li> <li>抗生物質の投与</li> <li>痛みに応じて痛み止めを使用します。（点滴、坐薬など）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事が取れたら、点滴留置針を抜きます。</li> <li>毎食後、痛み止めを内服します。（場合によって、必要時の内服でもかまいません。）退院後は、必要時の内服に変わります。</li> </ul>	
<b>処置</b>	手術する側の乳房にマジックでマーキングします。	手術後、酸素投与を行います。時々深呼吸を行ってください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>酸素投与を中止します。</li> <li>創部には創の保護の為、透明フィルムか、ダーマボンドで保護されています。フィルムは退院後、外来ではがします。</li> <li>創部が問題なければ手術翌日に退院可能です。</li> </ul>	
<b>検査</b>	□（ ）			
<b>安静度</b>	制限はありません。	手術後は、ベッド上安静。身体の向きを変えたり起こしたりすることは可能です。	制限はありません。初めて歩行される時は、看護師が付き添います。	
<b>食事</b>	21時より絶食 深夜0時より絶飲食	絶飲食 口を湿らせたり、うがいはできません。 麻酔覚醒後6時間で水分摂取できます。	朝食から食事が始まります。制限はありません。	
<b>清潔</b>	シャワー、洗髪を済ませておいて下さい。	手術用ガウン、下着に着替えます。弾性ストッキングを着用します。当日はガウンのまま過ごしていただきます。	創部は透明フィルムで保護されています。全身シャワーは可能です。入浴は少なくとも次回外来までは、しないで下さい。	
<b>排泄</b>	入院後、尿量を計測し、記録してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>起床時より尿量を計測し、記録してください。</li> <li>麻酔がかかってから、尿道カテーテルを入れます。</li> </ul>	朝、尿道カテーテルを抜きます。	排泄回数を記録してください。
<b>説明・ オリエンテーション</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>病室・病棟・入院生活、手術前後の流れなどについて看護師より説明します。</li> <li>麻酔、手術中の流れについて麻酔科医、手術室看護師が説明に伺います。</li> <li>手術、麻酔の同意書をお預かりします。</li> <li>問診、検温、常用薬の確認等行います。</li> </ul>	手術終了直後、ご家族に医師から手術内容について説明します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術後、病理の結果がでるまでには約2週間かかります。退院後、初回来にて結果をご報告し、今後の治療についてお話しします。</li> <li>手術後のリハビリや生活上の注意点などについて、看護師より適宜説明します。</li> <li>退院後の生活や注意点等についても説明書をお渡しして、説明します。ご質問、ご不明な点などありましたら、お声かけ下さい。</li> </ul>	

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わる可能性があります。

注2 入院期間については現時点の予想です。